

農林漁業者向け物価高騰支援事業のご案内

福岡県 出荷資材高騰対策事業

対象者：福岡県内に居住もしくは本社を有しており、①もしくは②に該当する方

- ① 出荷資材経費の低減に取り組む農林漁業者
- ② 福岡県ワンヘルス認証を取得した農林漁業者等

対象品目：園芸作物、畜産物、特用林産物、苗木、緑化木、水産物等

※米、麦、大豆は対象外です

補助対象：上記の品目における出荷資材経費の令和4年度と令和5年度の差額

補助率：差額の一部を定額で助成

(①の場合は上昇額の1/2相当額、②の場合は上昇額の2/3相当額を助成)

※上記補助率に、北九州市独自の上乗せ補助も実施します。

(参考) 福岡県 出荷資材高騰対策事業案内 HP

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/syukkasizai-hojyojigyuu.html>

【問い合わせ先】農林課 企画・生産振興係 (Tel582-2078)

集落の将来について話し合いませんか？

- ・荒れた農地が増えた
- ・新しい特産品を作りたい
- ・農地を誰かに託したい
- ・農地を大規模化したい
- ・草刈り作業ができない など

- ・話し合いのテーマは集落ごとに設定してください
- ・関係機関が連携して、集落での話し合いをサポートします



【まずはご相談ください】

東部農政事務所

Tel 951-1020

西部農政事務所

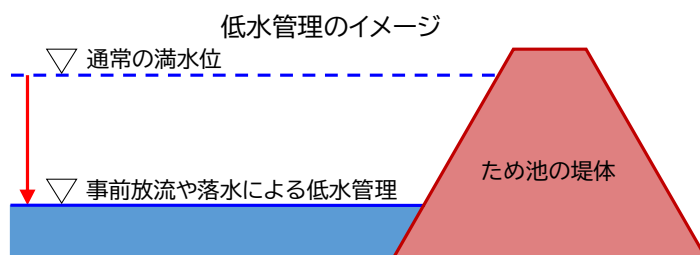
Tel 693-9912

ため池管理者の皆様へ～豪雨災害に備え低水管理を！～

近年頻発している豪雨や台風等によるため池災害を未然に防止するためには、ため池の点検及び維持管理を適切に行うことが欠かせません。

ため池点検マニュアルを参考に、大雨が予想される時には事前放流による水位の低下に、ため池の水を利用しない非かんがい期は落水や低水管理に努め、豪雨に備えてください。

また、ため池内の流木、浮遊物等は余水吐きの閉塞の原因となり、最悪の場合はため池決壊につながる恐れがありますので、除去していただくようお願いいたします。



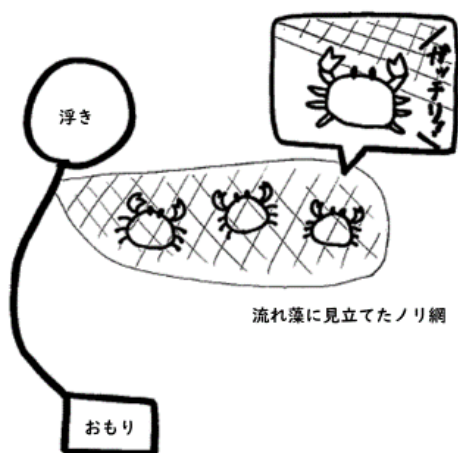
降雨前にあらかじめ水位を低下させておくことで、ため池決壊などのリスクの低減と下流へ流出する水量の抑制が期待できます。

「ため池点検マニュアル 2020」

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/000908799.pdf>

【問い合わせ先】農林課 農業施設係 (Tel582-2078)

ガザミ種苗の放流方法を改良しました！



北九州市の豊前海側では、漁業者が資源管理を目的としてガザミ(ワタリガニ)の赤ちゃん(約1cm・90万尾)を毎年放流しています。

一方で、これまで行ってきた海にガザミを直接放流する方法では、放流直後に魚に食べられることが多かったため、今年度は、ガザミをノリ養殖に使う網に付着させて放流しました。

この方法により魚による食害を防ぎ、生き残るガザミが増えることを期待しています。

今後も漁業者と連携しながら、ガザミ資源の増殖に取り組んでいきます。

【問い合わせ先】水産課 水産振興係 (Tel582-2086)

藻場保全のためのムラサキウニ駆除、がんばっています！

近年の海洋環境の変化で、ムラサキウニの個体数が大幅に増加しています。

増えすぎたムラサキウニは、海の大事な藻場を食い荒らし、身入りも悪く食用にも向かないため厄介者となっています。

そのため漁業者は、毎年区域を決めてムラサキウニの駆除活動を行い、藻場の維持・改善を図っています。

藻場がなくなると回復に長い年月がかかるため、アワビやサザエなどの減少や成長不良を招くといわれており、沿岸漁業に大きな影響を及ぼします。

駆除は一つ一つムラサキウニを潰していく地道な作業ですが、この活動は未来の水産業のための大切な取り組みのひとつになっています。

【問い合わせ先】水産課 水産振興係 (Tel582-2086)

地元を食べよう!北九州

地元いちばん

地元でとれる農産物、海産物などの情報やニュースを発信中!

〜〜地元いちばんホームページを見にきてね〜〜

<https://www.jimoto1ban.jp/>

